

<報道関係各位>



<ドライヤーに関する全国意識調査>  
**ドライヤーに求められる機能**  
**5割以上の方が回答した「速乾機能」がトップに！**  
 ～ドライヤー購入の際に重視するのは「風量」という傾向も～

毛髪・美容・健康のウェルネス産業の株式会社アデランス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 津村 佳宏）は、電機メーカーのシャープ株式会社（本社：大阪府堺市、代表取締役社長 野村 勝明、以下 シャープ）と共同開発したヘアドライヤー『N-LED Sonic KAMIGA』（エヌ エルイーディー ソニック カミガ）を、5月20日（木）に新発売しました。そこで今回、ドライヤーに対する意識や要望を探ることを目的に、47都道府県各104人（20～60代の男女 計4888人）を対象に、ドライヤーに関する意識調査をインターネット調査で実施しました。

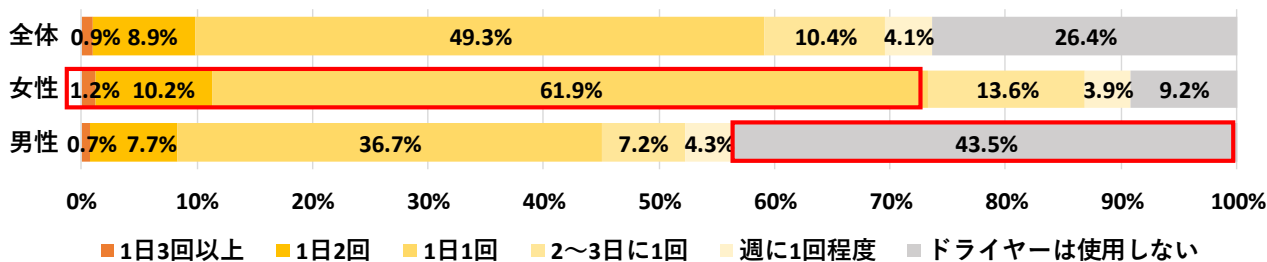
**主な調査結果トピックス**

- ◆ ドライヤーは「1日1回」が多数派という結果に！
- ◆ ヘアドライ時間 約30%の方が「5分以上10分未満」
- ◆ 最もドライヤーに時間をかけるのは「鳥取県民」  
 一方「愛媛県民」はドライヤーをサッと済ませる傾向に
- ◆ ドライヤー購入で最も重視すること「金額」と「風量」が2大トップ
- ◆ ドライヤーに求める機能  
 1位「速乾機能」 2位「髪の毛のツヤ」 3位「髪の毛のまとまり」
- ◆ 関東地方は「速乾機能」、近畿地方は「髪の毛のツヤ」を求める傾向も

◆ ドライヤーは「1日1回」が多数派という結果に！

ドライヤーの使用頻度を尋ねたところ、全体では「1日1回」と回答した方が最も多く49.3%という結果になりました。男女別の結果では、女性の7割以上は1日1回以上使用すると回答した一方で、男性は4割以上がドライヤーを使用していないことも明らかになりました。

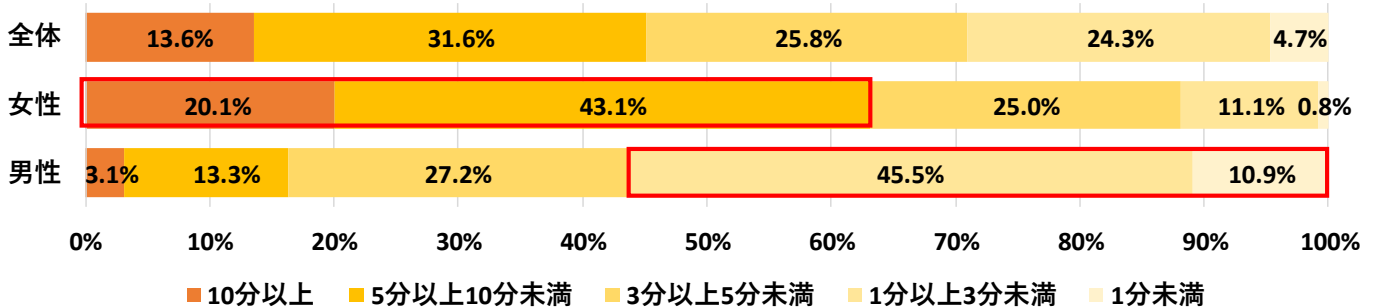
Q. あなたはドライヤーをどのくらいの頻度でかけますか？（単数回答／n=4888）



## ◆ヘアドライ時間 約30%の方が「5分以上10分未満」

ヘアドライにかかる時間を尋ねたところ、「5分以上10分未満」と回答した人が31.6%で、最も多い結果となりました。男女別で見ると、女性の6割以上が5分以上と回答した一方、男性の過半数が3分未満で済ませていることが分かります。

Q. あなたは1回のヘアドライにどのくらいの時間をかけますか？  
※前問で「ドライヤーは使用しない」と回答した方を除く  
(単数回答/n=3600)



## ◆最もドライヤーに時間をかけるのは「鳥取県民」

### 一方「愛媛県民」はドライヤーをサッと済ませる傾向に

また、47都道府県別の結果を、「5分以上10分未満」・「10分以上」と回答した人の割合が高い「ドライヤーしっかり派」と、反対に「1分未満」・「1分以上3分未満」と回答した人の割合の高い「ドライヤーサッと済ませる派」の都道府県にそれぞれ分類してランキングしてみました。

「ドライヤーしっかり派」のトップ5の県では、50%以上の方が5分以上ドライヤーをかけると回答しています。一方で、「ドライヤーサッと済ませる派」のトップは愛媛県(43.2%)で、4割以上の方が3分以内でドライヤーを済ませていることが分かりました。

ドライヤーしっかり派		
1	鳥取県	55.5%
2	山梨県	55.4%
3	長野県	53.8%
4	兵庫県	53.2%
5	岩手県	53.0%

※「5分以上10分未満」「10分以上」と回答した方の合計割合

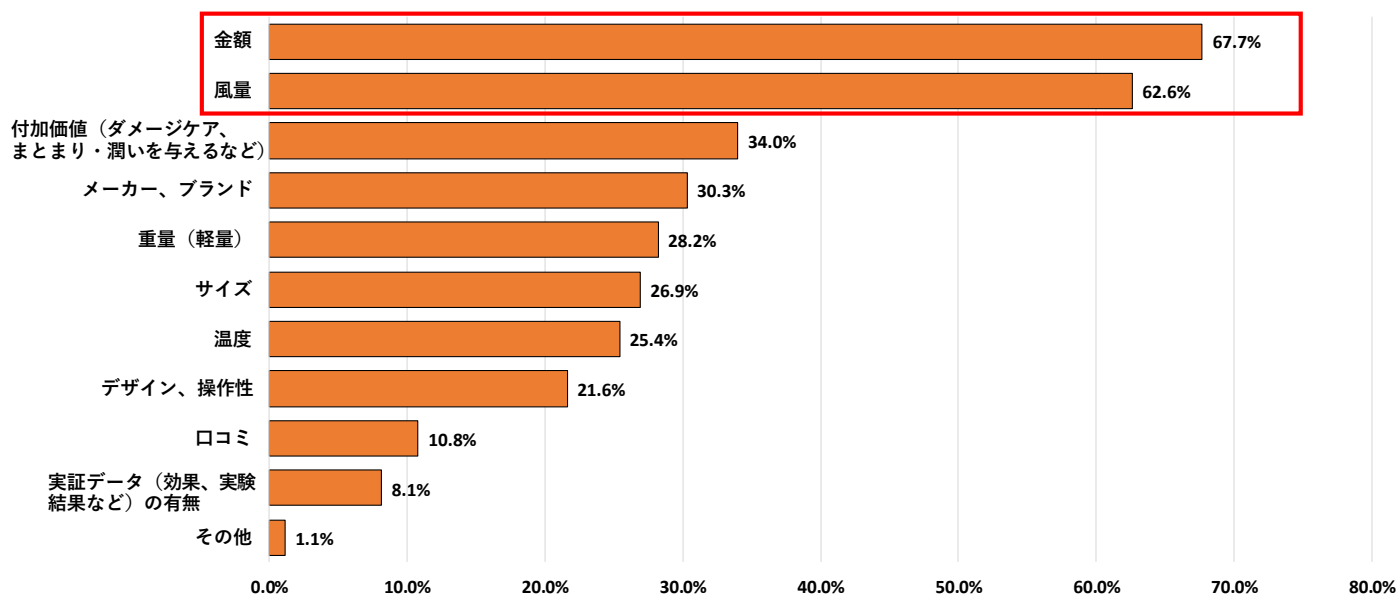
ドライヤーサッと済ませる派		
1	愛媛県	43.2%
2	千葉県	38.4%
3	三重県	36.8%
4	岩手県	36.5%
5	埼玉県	36.0%

※「1分未満」「1分以上3分未満」と回答した方の合計割合

## ◆ドライヤー購入で最も重視すること「金額」と「風量」が2大トップ

ドライヤーを購入する際に重視することを尋ねたところ、他を大きく引き離して多かった回答が「金額」(67.7%)と「風量」(62.6%)でした。「風量」が多いと乾く時間を短縮でき、熱ダメージの抑制にもつながるというメリットもあるため、多くの方が「風量」を重視しているのではないかと推測されます。

Q. あなたがドライヤーを購入する際に、重視することは何ですか？あてはまるものを全てお答えください。 ※前問で「ドライヤーは使用しない」と回答した方を除く  
(複数回答／n=3600)



上記質問を地域別に見ると、重視するポイントが少しずつ異なっていることが分かります。全国的に最も回答率が高い「金額」は、中国地方が最も高く7割以上の方が重視すると回答しました。関東地方は「風量」や「温度」といった機能性を重視する方が少ない一方、「重量」や「サイズ」と回答した方が多い結果となりました。関東地方の方は、「重量」や「サイズ」といった“ドライヤーの扱いやすさ”も重視する傾向がうかがえます。一方、近畿地方は「メーカー、ブランド」を重視する人が他県より多く、四国地方は「口コミ」を重視する人が多いなど、地域差がでる結果となりました。

	金額	風量	付加価値 (ダメージケア、まともり・潤いを与えるなど)	メーカー、ブランド	重量 (軽量)	サイズ	温度	デザイン、操作性	口コミ	実証データ (効果、実験結果など)の有無	その他
全体	67.7%	62.6%	34.0%	30.3%	28.2%	26.9%	25.4%	21.6%	10.8%	8.1%	1.1%
北海道	65.8%	62.0%	26.6%	25.3%	26.6%	19.0%	24.1%	16.5%	6.3%	1.3%	1.3%
東北地方	69.1%	60.3%	34.1%	29.4%	27.4%	25.5%	24.6%	21.8%	10.2%	8.6%	0.6%
関東地方	67.9%	58.8%	34.7%	29.7%	32.5%	28.9%	22.4%	24.5%	10.2%	7.1%	1.7%
中部地方	65.5%	63.9%	34.6%	29.9%	27.5%	26.3%	26.4%	21.7%	10.2%	7.9%	1.6%
近畿地方	67.3%	61.0%	37.2%	35.2%	29.4%	27.2%	26.7%	21.4%	11.6%	9.6%	1.6%
中国地方	71.8%	63.4%	30.0%	30.4%	26.0%	27.5%	27.7%	24.8%	9.7%	7.2%	1.2%
四国地方	64.1%	66.3%	35.6%	28.8%	23.7%	24.4%	24.4%	19.9%	14.7%	9.9%	0.3%
九州沖縄地方	69.0%	65.0%	32.8%	29.6%	29.0%	28.5%	25.5%	18.6%	11.4%	8.5%	0.5%

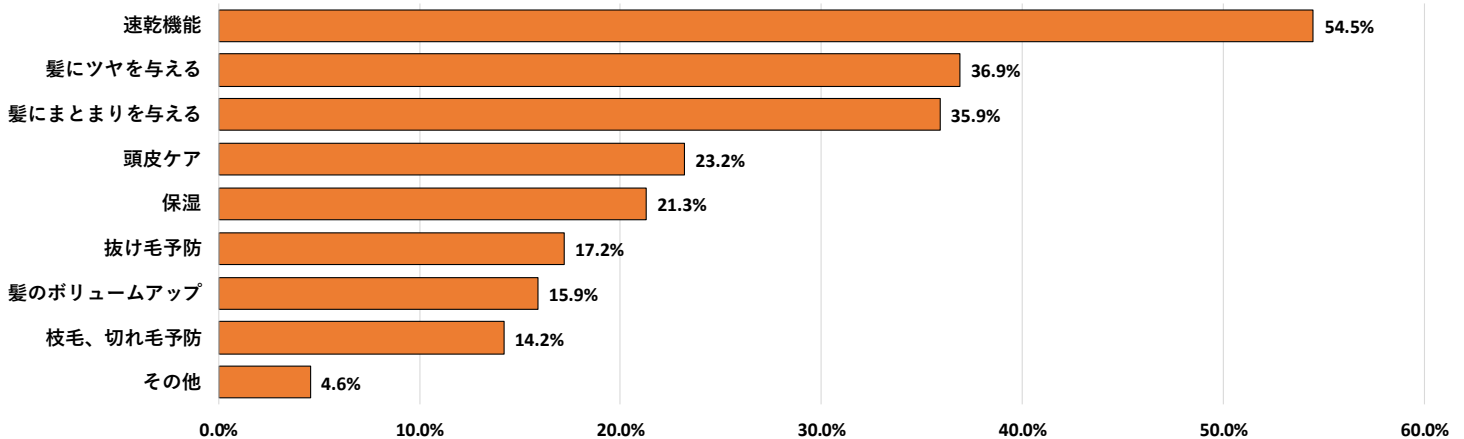
## ◆ドライヤーに求める機能

### 1位「速乾機能」 2位「髪ツヤ」 3位「髪まとまり」

ドライヤーに求める付加価値を尋ねたところ、過半数の人が「速乾機能」（54.5%）と回答し、最も高い結果となりました。前述の質問で、ドライヤー購入において「風量」を重要視する声が多かったことから、早く乾くことはドライヤーにおけるキーポイントのようです。次いで「髪にツヤを与える」（36.9%）「髪にまとまりを与える」（35.9%）が続きました。

また、「抜け毛予防」（17.2%）や「髪のボリュームアップ」（15.9%）といった、本来のドライヤーの機能とは異なる付加価値を求める方も15%以上と一定数いることも分かりました。

Q. あなたがドライヤーに求める付加価値は何ですか？当てはまるものを全てお答えください。（複数回答／n=4888）



## ◆関東地方は「速乾機能」、近畿地方は「髪ツヤ」を求める傾向に

上記質問を地域別に見ると、全国的に最も回答率が高い「速乾機能」は、関東地方が最も高く56.3%の方が重視すると回答しました。他のエリアと比べて、関東地方の方は「速乾機能」による“時短”を求める傾向があることが分かります。一方で、2位の「髪ツヤ」は近畿地方の回答率が高く38.9%となりました。

	速乾機能	髪にツヤを与える	髪にまとまりを与える	頭皮ケア	保湿	抜け毛予防	髪のボリュームアップ	枝毛、切れ毛予防	その他
全体	54.5%	36.9%	35.9%	23.2%	21.3%	17.2%	15.9%	14.2%	4.6%
北海道	46.2%	29.8%	40.4%	19.2%	16.3%	16.3%	21.2%	13.5%	4.8%
東北地方	54.6%	36.9%	33.5%	22.4%	17.5%	17.3%	15.7%	15.2%	3.8%
関東地方	56.3%	33.8%	35.3%	21.7%	23.4%	15.7%	13.7%	13.6%	5.8%
中部地方	55.9%	38.0%	36.5%	23.5%	20.9%	17.6%	16.7%	15.0%	4.4%
近畿地方	53.5%	38.9%	37.7%	22.3%	22.0%	18.1%	16.7%	15.1%	4.3%
中国地方	51.7%	34.8%	32.5%	23.5%	20.0%	16.5%	14.0%	12.3%	5.0%
四国地方	54.6%	37.7%	38.5%	26.4%	23.3%	16.8%	15.4%	11.3%	3.6%
九州沖縄地方	54.7%	38.8%	36.4%	23.9%	22.8%	18.3%	17.2%	14.9%	4.9%

## <調査概要>

- 調 査 名：髪に関する意識調査
- 調 査 対 象：全国の20～60代の男女4888名（有効回答数）  
全国47都道府県 各104名（女性52名、男性52名ずつ）
- 調 査 期 間：2021年2月5日（金）～2月7日（日） 3日間
- 調 査 方 法：インターネットアンケート

## ※地域区分について

- 北海道（北海道）
- 東北地方（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県）
- 関東地方（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）
- 中部地方（新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県）
- 近畿地方（三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県）
- 中国地方（鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県）
- 四国地方（徳島県、香川県、愛媛県、高知県）
- 九州沖縄地方（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県）

※本調査結果では、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります

## <ご参考>

### ■『N-LED Sonic KAMIGA』

アデランスでは、電機メーカーのシャープ株式会社（本社：大阪府堺市、代表取締役社長 野村 勝明、以下 シャープ）と共同開発したヘアドライヤー『N-LED Sonic KAMIGA』（エヌ エルイーディー ソニック カミガ）を、5月20日（木）より、全国のアデランス、レディスアデランスのサロン、アデランス公式通販サイト（<http://www.aderans-shop.jp/shop/>）にて新発売しました。

本商品は、2つの吹き出し口から髪の広範囲に風を届ける速乾方式や、熱ダメージを抑える温度に自動調節する「センシングドライモード」などのシャープ独自技術に加え、LED光源「N-LED beam®」（エヌ エルイーディー ビーム）と、付け替え可能な当社オリジナルのかっさアタッチメント「カミガハンド」「スカルプかっさ」を搭載したドライヤーです。髪を乾かす機能に加え、ご自宅でスカルプエステが楽しめる「KAMIGA モード」が搭載されている点が最大の特徴です。また、速乾方式の採用により、当社従来機（N-LED Sonic）と比べ、ドライ時間を約50%短縮※1。さらに、プラズマクラスターイオン※2により静電気の発生も約96%※3抑制します。「かっさアタッチメント」で髪をかき分けながら、プラズマクラスターイオンと「N-LED beam®」の赤色LEDと青色LEDを、頭皮全体にたっぷり届けます。



※1 ●試験方法：40gの水分を含ませたマネキンの毛髪にターボ風量の温風（HOT）をあてて、水分が約75%減少（シャープ基準）するまでに必要な平均時間を測定。■試験結果：当社従来機（2017年発売『N-LED Sonic』）が12.23分だったのに対し、『N-LED Sonic KAMIGA』が5.95分で、約50%の乾燥時間短縮を確認。◆試験機関：シャープ調べ

※2 プラズマクラスターロゴ（図形）およびプラズマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。

※3 ●試験方法：ブラッシングにより静電気を発生させた毛束（人毛）に対し、『N-LED Sonic KAMIGA』を使用する前後での静電気量の変化を測定。なお測定は3回実施。■試験結果：ブラッシング後の毛束の初期電圧が平均9.3kVだったのに対し、ドライヤー後の帯電率は平均0.3kVと約96%低減されたことを確認。◆試験機関：新潟県工業技術総合研究所調べ